



えのきだより

杉久保北にある榎田工務店からのお知らせ



VOL. 4 の内容

10月の振り返り
健康第一に楽しみましょう

地域支援：学童保育アンカー
さんに床材を寄贈

【見えない仕事】廃材処理

編集後記

寒サニモマケズ 楽しみ盛りだくさん

雪化粧した富士山が姿を見せるなど、冬支度が始まりました。弊社でも付き合いのある方たちが年末の挨拶まわりに来られたり、施工を「年内納期」にするなど、今年の締めに向かって身体とともに心も動いています。

しかしながら「冬にはまだ早いよ」と言わんばかりに、海老名市内では多くの行事の開催時期となっています。10月末には弊社が協賛させていただきました「えびフェス2022」や、新型コロナウイルス感染症の影響から3年ぶりとなった「ハロウィンフェスタ」が開催されていたほか、各地域のコミセンまつりなども行われています。11月19日・20日に開催される「えびな市民まつり」は弊社代表が所属する奉仕団体「海老名飛鳥ライオンズクラブ」のブースも出展しますので、ぜひご来場ください。イベントやイルミネーション、紅葉など、外での楽しみがまだまだ増えてきそうです。寒サニモマケズ、健康に気を付けて、イベント等を楽しみましょう！！

地域支援：学童保育アンカーさんに床材を寄贈



地域貢献をしたい。学童保育をサポートする高校生・大学生の思いを形にしているのが、引退した相鉄バスを利用したコミュニティスポット「よりみてい」です。

この「よりみてい」は「よりみち」と「コミュニティ」を組み合わせた造語で、誰もが気軽に立ち寄れる地域の居場所として、若者たちがさまざまな知恵を絞って作り上げています。

この若者たちから「学童保育を利用する子どもたちが、木のぬくもりを感じられる床にしたい」という依頼を受け、事業に協力させていただき運びとなりました。10月22日に作業が行われ、学生や地域の大人たち支援者らとともに床張りを行わせていただきました。



【見えない仕事】廃材処理

リフォーム工事で必ずあるといえる「廃材処理」。お客様の立場だと新しい製品に生まれ変わるという部分が目立ちますが、施工業者には「①古い製品を取り外し②解体して分別③分別した品をそれぞれの産廃業者に運搬（支払い有）」という「見えない仕事」があります。

当たり前ですが、不法投棄は罰則となってしまいますので、御見積書や御請求書などにこの項目が入っている場合は、ご理解のほどよろしくお願いいたします。※左写真は、2部屋を1部屋にするために解体した木材です。

編集後記

石の上にも三年、三日坊主、三年飛ばず鳴かず。古来から伝わる諺に「3」が多く使われており、意識するようにしています。「情報発信」を8月から開始し、3か月続けていることを安堵するとともに、次の3か月に向けて精進していきたいと思う次第です。このニュースレターは創刊号から毎号テーマを設けて各記事を構成、文章を作っています。そんな「こだわり」も楽しんでもらえれば幸いです。答えはHPブログで公開していますので、良かったらご覧になってください。



榎田工務店

家のお困り事お気軽にご相談ください

tel: 046-238-4994

HP随時更新中

